

# 事業計画書作成

## 事業化の流れ (標準的なスケジュール)

本会独自の地域支援対策事業を活用できます。  
(P3~4)

- ・地元からの要望
- ・要望内容の把握

## 効果算定連携図

### 県

- ・諸係数等の根拠資料
  - ・作物の単収・単価等の効果算定に必要な資料
  - ・事業費・事業量等の資料
- など

資料提供

資料依頼

### 水土里ネット鹿児島

- ・根拠資料の整理
  - ・総費用（事業費）の作成
  - ・各効果項目の算定
  - ・CVMアンケートの作成・分析（農村生活環境整備）
  - ・総費用総便益比の算定
- など

資料依頼

資料提供

### 市町村

- ・作物の単収・単価等の効果算定に必要な資料
  - ・関連施設（用水ゲート等）の情報および資料
  - ・CVMアンケートの配布・回収（農村生活環境整備）
- など

当初計画

計画変更

平成30年度

- ・事業管理計画と整合を図る
- ・地元推進委員会を開催する

平成31年度

- ・ワークショップ等による地元要望の収集、とりまとめ
- ・仮同意の徴収、事業計画一定区域の確認
- ・農地集積促進の支援及び中間管理事業との連携

平成32年度

- ・事業計画書作成（経営体・畑地帯総合・中山間事業等）
- ・事業効果算定
- ・事業同意徴集

平成33年度

- ・事業効果算定
- ・国、県ヒアリング
- ・土地改良法手続き

## 事業採択（平成34年度）

事業実施6年程度

事業完了2年前

- ・変更計画書作成
- ・事業効果算定
- ・事業同意徴集
- ・県ヒアリング（幹事会、委員会を含む）
- ・土地改良法手続き

## 事業完了

# を支援します

経済効果算定は、当初計画だけではなく、計画変更でも必要になります。

**効果とは** → 事業実施による農作物の生産量の増加、品質の向上、営農経費の節減、災害被害の軽減といった項目を総合的に評価したものです。

○畑地かんがいによる作物生産効果の算定例

さつまいも（青果用）作付面積 10haの場合

・整備前 2,320kg/10a 97円/kg

湿潤かんがい効果  
増収率 19%  
(鹿児島県実証試験より)

・整備後 2,761kg/10a  
(441kg/10a増収)

・単収増 純益率 82%  
(諸係数「其他根菜類」より)

$441\text{kg}/10\text{a} \times 10\text{ha} \times 97\text{円}/\text{kg} \times 82\%$   
⇒ **年効果額 3,508千円**

水が来るようになって  
収量が増えた。  
収量が増えたから  
収入も増えた。

大型機械が入って  
作業が早くなった。



## 水土里ネット鹿児島が行う経済効果算定

・九州・沖縄各県の水土里ネットで九州協議会を設立し、毎年協議会において効果算定の検討会を開催し、**情報交換や算定手法の統一化**を図っています。

・計画樹立の初期段階（地域設定、路線選定）時点から、**事業効果を含めたアドバイス**を行います。

・効果算定を行う専属の部署を設けており、**長年にわたり蓄積された豊富な情報**を基に算定を行います。

詳しくは  
お電話ください

問い合わせは、事業部農村整備課または最寄りの事務所・支部まで